フライブルク姉妹都市提携25周年記念事業

知ろう！フライブルク

森とワインとゴシックの街 フライブルク

ドイツの西南端に位置する、ドイツで最も気候に恵まれたバーデン・ヴュルテンベルク州の美しい都市です。国内外から観光客の集まるシュバルツバルト（黒い森）の端に位置します。1200年頃から300年余りかけて完成されたミュンスター（大聖堂）を中心とした、今も中世の雰囲気の漂う、素敵なたたずまいの街です。

また、環境政策の進んだ街としても知られており、1992年にはドイツ国内で「環境首都」にも選ばれました。

【概要】

人口	約23万人
面積	約150km²
位置	ドイツの西南端、フランスとスイスの国境付近で フランクフルトから約290km（約2時間）
気候	平均気温　10.8度 平地は乾燥していて暖かい。山地部（シュバルツバルト）ではすがすがしいが、風が強くやや寒い。

ミュンスター（大聖堂）

ベッヒレ（水路）が通る市内中心部

フライブルクとの交流

1961年10月	松山市青年海外派遣代表が初めてフライブルク市を訪問
1985年 8月	第4回松山市中学生海外派遣、フライブルク市を初めて訪問（以後、引き続き実施）
1988年10月	フライブルク市でフライブルク・松山両市の姉妹都市提携調印（10月16日）
1989年 4月	松山市制施行100周年を記念して、松山市で姉妹都市提携調印（4月4日）
1990年 5月	フライブルク市に日本庭園が開園
1994年 4月	八坂児童公園内にフライブルク庭園が開園
1999年 6月	姉妹都市提携10周年を記念して、「地球環境シンポジウムinまつやま」を開催
2000年12月	フライブルク友好ぶどう園（松山市野外活動センター内）植樹式
2008年10月	姉妹都市提携20周年を記念して、両市プロサッカーチーム「愛媛FC」と「SCフライブルク」がフレンドシップ協定を締結
2009年 4月	姉妹都市提携20周年を記念して、「ゼロエミッションフォーラムin松山」を開催
2012年 7月	「りっくる10年祭」を記念して、「まつやまRe・再来館」「都市環境学習センター」と「エコステーション」の運営NPO間によるエコフレンドシップ協定締結
2013年11月	姉妹都市提携25周年を記念して、松山市代表団が、フライブルク市を訪問

フライブルク市長 Dr.ディーター・サロモン

松山市観光 俳句ポストを寄贈

環境教育施設「エコステーション」を訪問

●姉妹都市提携25周年記念事業についてのお問い合わせ先

〒790-8571　松山市二番町四丁目7番地２
松山市　産業経済部　観光・国際交流課
TEL089-948-6887　FAX089-943-9001
E-mail　kanko@city.matsuyama.ehime.jp

学ぼう！フライブルク

4月6日（日）環境フォーラム　講演者・パネリストの紹介

環境ジャーナリスト　今泉　みね子 氏　講演「フライブルクに30年・・・くらしから学んだ環境保護」

【略歴】
東京生まれ。国際基督教大学卒業（生態学専攻）。
1983～1986年、フライブルクに留学生として滞在。
1990年からフライブルクに永住。
ドイツ語圏の環境政策・対策など、環境にまつわるニュースを日本の新聞・雑誌の記事や本として執筆するほか、ドイツ語と英語の書籍の翻訳に従事。
著書:「脱原発からその先へ…ドイツの市民エネルギー革命」（岩波書店）、訳書:「哲学者とオオカミ」（白水社）、その他多数。

環境ジャーナリスト　村上　敦 氏　講演「環境と経済とまちづくり」

【略歴】
ドイツ在住の環境ジャーナリスト。環境コンサルタント。
日本で土木工学部、ゼネコン勤務を経て、環境問題を意識し、フライブルクへ留学。
フライブルク地方市役所・建設局での勤務の後、2002年から独立し、ドイツの環境政策、都市計画、エネルギー政策を日本に紹介する。
多様なメディアへの寄稿と企画協力、環境関連の調査、自治体／企業への環境コンサルティング、講演活動を続ける。
南ドイツの自治体や環境関連の専門家、研究所、NPOなどとのネットワークも厚い。

まつやまRe・再来館　館長　吉田　啓二 氏

【略歴】
1994年、愛媛リサイクル市民の会を設立し、今年で20年、200回を超えるリサイクルフリーマーケットを開催。2004年からは「まつやまRe・再来館」の館長としても、環境意識を高める啓発活動を行っている。

南海放送アナウンサー　戒田　節子 氏

【略歴】
アナウンサー、ミュージカル劇団「みかん一座」の座長・脚本・演出・役者として活躍。
環境啓発の取り組みを20年以上続け、2007年には環境大臣表彰受賞。地球温暖化防止ソングなど、歌とダンスで啓発活動を行っている。

環境首都フライブルクのくらし

多くの市民が利用しているトラム

グリーンシティ・フライブルクの市庁舎

包装をせず商品を陳列している市場

くらしつながる環境フォーラム

プログラム：Program

日時 平成26年4月6日（日曜日）
10時00分～12時30分（9時30分開場）

場所 松山市総合コミュニティセンター 3階 大会議室

定員 200名（入場無料） ※当日は、先着100名にエコグッズプレゼント

講　演

- 「フライブルクに30年…くらしから学んだ環境保護」 今泉　みね子 氏
- 「環境と経済とまちづくり」 村上　敦 氏

パネルディスカッション

“笑顔”広がる　環境まちづくり
～人とくらしを結ぶ交流から学ぼう～

環境ジャーナリスト	環境ジャーナリスト	まつやまRe・再来館　館長	南海放送アナウンサー
今泉　みね子 氏	村上　敦 氏	吉田　啓二 氏	戒田　節子 氏

※都合により、プログラムの内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●参加申し込み方法

郵送・電話・FAX・Eメールのいずれかの方法で
平成26年3月25日（火曜日）までに
下記へお申し込みください。
※お申し込み多数の場合は、先着順にさせていただきます。

●お申し込み先・お問い合わせ先

〒790-8571　松山市二番町四丁目7番地２
松山市　環境部　環境政策課
TEL089-948-6459　FAX089-934-1812
E-mail　kankyouseisaku@city.matsuyama.ehime.jp

✂キリトリ線✂

―フライブルク姉妹都市提携25周年記念― **くらしつながる環境フォーラム申込書**

お名前	他　　名	電話番号	(　　)　　―
		FAX番号	(　　)　　―
住　所	いずれかに○を付けてください ・松山市内　　・松山市外	E-mail	@

★ご記入いただいた個人情報は、今回の環境フォーラムの開催に関する目的以外で使用することはありません。
★当日は、広報活動用に撮影し、松山市の刊行物などに掲載する場合があります。